

# 「事業戦略・特許出願戦略のための パテントマップ活用方法」

知財戦略と事業戦略・R&D戦略の経営戦略における三位一体が提唱されてから10年近く経過しましたが、実際のところ特許を中心とした知財情報を自社の経営戦略・事業戦略立案や、競合他社の戦略分析に十分に活用できていないのが現状ではないでしょうか？

本講座では、特許情報を調査・整理・分析し可視化したパテントマップを、発明・アイデア創出や自社戦略立案にどのように活用すれば良いか、戦略論・フレームワークの基本から説き起こして解説いたします。特許情報の活用方法をベースに講義を進めますが、非知財情報の分析方法についても触れます。

なお、本講座は座学ベースでの学習だけではなく、一部グループワーク形式の演習も取り入れた講座となりますので、受講者皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

★グループワーク形式の演習ではポストイット・筆記用具等を使います。

【主催】 一般社団法人大阪発明協会

【開催日】 平成29年2月15日（水）10:00～17:00

【開催場所】 大阪大学中之島センター 5階講義室507

大阪市北区中之島4-3-53 06-6444-2100

【講師】 野崎 篤志 氏（ランドンIP合同会社

シニアディレクター・日本事業統括部長）

【定員】 30名（定員になり次第締め切ります。）

【参加料】 会員13,500円（一般21,000円）（テキスト代含、消費税込）

※ 2名以上お申込みの場合、2人目から50%引き（大阪発明協会法人会員のみ）

- ② (1) 3日以内のキャンセルの場合、受講料はお返できませんので予めご了承下さい。  
(2) 聴講券、納品書又は請求書は、講座開催日の10日前頃に郵送いたします。  
(3) 他府県発明協会会員でも会員料金で受講できます。

【プログラム（予定）】

- 理論編
  - 特許情報調査・分析とパテントマップの基礎知識
  - 経営戦略・事業戦略と知財戦略の位置づけ
  - 戦略立案・分析のために有用なフレームワーク
  - 知財情報の事業戦略・R&D戦略への活用例・活用体制
- 実践編
  - パテントマップ活用による戦略提言・戦略分析例
  - グループワーク形式によるフレームワーク活用演習
  - グループワーク形式によるパテントマップ活用演習

-----切り取り線-----

大阪発明協会 企画サービスグループ行き		FAX 06-6479-3930	
<b>中級向け 知的財産セミナー 申込書</b>			
2017年2月15日開催			
<b>「事業戦略・特許出願戦略のためのパテントマップ活用方法」</b>			
申込日 平成 年 月 日			
会社名 又は氏名		部署名及び 連絡担当者	
ご住所 〒			
TEL		FAX	
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail		ご専門 (例)電気機械	
受講者氏名		所属部署名	実務経験年数
e-mail		ご専門 (例)電気機械	
※お申し込み者宛に、国の説明会、講座・セミナーほかの情報をご案内させていただく場合があります。なお、案内などを希望されない場合は、当協会へお申し付けください。 ※許可なくして講義内容を録音することを固く禁じます。			

お支払方法 (予納金・現金・銀行振込・郵便振替)

1. 請求書 ( 要 不要 )

振込先銀行 三井住友銀行 大阪本店営業部 普通預金 7900182  
 三菱東京UFJ銀行 中之島支店 普通預金 0042472  
 郵便振替口座 00940-7-312572

2. 予納金処理の方 得意先コード

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

会員・非会員の区別 (法人会員・個人会員  発明協会・一般)